

平成 2 0 年度

県政世論調査

はじめに

愛知県では、県政の当面する様々な問題について県民の皆様の意向や要望を把握し、県の行政施策に反映するうえでの資料とするため、毎年度県内居住の20歳以上の方々3,000人を対象に世論調査を実施しています。

現在、愛知県では、県民の皆様の暮らしの安心・安全の確保や、地域の活力の維持向上につながる施策にきめ細やかに取り組むと共に、2010年に開催するCOP10（生物多様性条約第10回締約国会議）を始めとする主要プロジェクトの実施に向けて準備を進めるなど幅広い仕事を行っています。

そこで、今回の調査では「県民の生活意識」、「山村過疎対策」、「治安回復」、「住宅用火災警報器の設置状況」、「COP10及び生物多様性」、「あいちの森と緑」、「改正道路交通法施行後の県民意識」の7項目について県民の方々のお考えをお聞きしました。調査結果は今後の県政推進のために活用させていただく所存です。

この報告書が、広く県民生活の現状と将来に関心を寄せる皆様方のお役に立てれば幸いです。

おわりに、このたびの調査にご協力いただきました県民の皆様を始め、関係市町村の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成20年12月

愛知県知事政策局長

小川悦雄

目 次

調査のあらまし

1 調査の概要	1
2 調査対象者の属性	2
3 サンプルデザイン	3
4 この報告書のみかた	8

調査結果

1 県民の生活意識	
(1) 現在の生活に対する満足度	9
(2) 現在の生活の領域別満足度	12
(3) 今後の生活の力点	18
2 山村過疎対策	
(1) よく訪れる山や高原の方面	22
(2) 山や高原を訪れる目的	24
(3) 三河山間地域への訪問者を増やす取組	26
3 治安回復	
(1) 地域の治安変化	28
(2) 良くなっている理由	30
(3) 悪くなっている理由	33
(4) 治安回復で力を入れてほしいこと	36
(5) 防犯パトロールの参加意識	39
4 住宅用火災警報器の設置状況	
(1) 住宅用火災警報器設置義務化の認知度	42
(2) 設置の有無	44
(3) 設置していない理由	46
(4) 現在の住宅状況	49

5	C O P 10 及び生物多様性について	
(1)	『生物多様性』の認知度	52
(2)	開催時期・開催地の認知度	54
(3)	C O P 10 会議内容の認知度	56
6	あいちの森と緑について	
(1)	森や緑の重要な機能	58
(2)	緑豊かなあいちの実現のための施策	60
(3)	森や緑づくりへの関心	62
7	改正道路交通法施行後の県民意識	
(1)	自転車の交通違反に対する取り締り	64
(2)	改正道路交通法(自転車に関する規定)の認知度	66
(3)	全席シートベルト着用義務化の認知度	68
	調査票	70
	集計表	79